



PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ



ロータリー：
変化をもたらす

ロータリアンの皆さま

この60年、テーマを選ぶことは次年度国際ロータリー会長にとっての荣誉であり、時として課題でもありました。過去のテーマを振り返ることは、歴代の会長が抱いた考えやビジョンを知る窓を開くようなもの。窓を開けば、彼らが見たロータリー、彼らが考えた世界におけるロータリーのあるべき場所、そして、彼らが望んだロータリーの達成事項が見えてきます。

テーマを選ぶ順番が巡ってきた時、私の心に迷いはありませんでした。2017 - 18年度テーマは「ロータリー：変化をもたらす (Rotary : Making a Difference)」だとすぐに思いました。私にとってこの短いフレーズは、単に今私たちが行っていることだけではなく、強く望んでいることについても当てはまります。私たちは変化をもたらしたいのです。支援し、インパクトを与え、世界をほんの少し良くしていこうと努めているのです。

この2年間、私はロータリーがさまざまな方法でそのように行動しているのを目にしてきました。昨年、山火事で甚大な被害が出たアメリカ・カリフォルニアでは、全てを失った人たちに「変化をもたらす」ロータリアンに会いました。グアテマラでは、簡素なまきストーブを提供したことで、それまでたき火で調理していた女性たちの生活に大きな変化をもたらされました。これで彼女たちは、煙に巻かれながら調理したり、まき拾いに多くの時間をかけたりすることなく、ストーブを使って小さな事業を始めています。イスラエルでは、私はロータリーが支援している高圧酸素療法センターを訪れ、脳損傷や脳卒中の患者が健康で生産的な生活を送れるよう治療を受ける現場を見ました。その他にも、ロータリアンは世界各地の地域社会で、難民を定住させ、子どもたちへの予防接種を行い、安全な血液供給を支え、若者へ教育・生活を支援し、変化をもたらしています。

また私は、世界中で行われたロータリアンの植樹活動に参加してきました。こうして本誌が発行される間にも、植えられた樹木の本数は増えているでしょう。しかし、この段階でロータリアン一人につき1本の木を植えることで、120万本の植樹をするという私たちの目標はすでに大いに上回っているということ、私は大変うれしく思っています。さらに、ロータリアンは世界中で、ポリオ撲滅のためのアドボカシー、ファンドレイジング（資金調達）などの支援活動を続けています。昨年、野生型ポリオウイルスによる発症はたった22件、わずか2カ国に抑えることができました。この数は間もなくゼロになり、撲滅の時系列の中で、新たな局面を迎えることになるかと確信しています。その局面とは、ポリオのない世界の認定に向けた、最後の発症から3年を経過するまでのカウントダウンです。

これで私とジュリエットは、訪問した多くの場所、新たな友人、この目で見た奉仕など、温かい思い出を胸に、オーストラリアへ帰ることとなります。「ロータリー：変化をもたらす」のテーマを通じて、皆さまが実現された偉大な奉仕の数々に、心から感謝申し上げます。

Ian H. S. Riseley
2017-18年度 国際ロータリー (RI) 会長

ロータリーの友 
Home Page 
www.rotary-no-tomo.jp

原文 (英語) はこちらから